



意気込みが伝わる入学式
(茱崎小学校)

議会だより

にらさき

20年度予算総額 233 億円	P2
予算特別委員会審査	P4
ここが聞きたい (一般質問)	P6

第136号

2008年5月



緊張の瞬間（葦崎小学校入学式）

前年度より18億円減の 予算総額233億円

〔一般会計119億円、特別会計（15会計）73億円、企業会計（2会計）41億円〕

3月定例会は、3日から19日までの17日間の会期で開催しました。

前年度より、7.4%（18億円）減の233億円余となった20年度当初予算を中心に、条例の制定や改正、19年度の補正予算など48議案を審議し、すべて可決しました。

一般質問は、9議員が登壇し市政について、市長の考えをたきました。

【条例】

後期高齢者 医療制度

本制度が開始されるにあたり、市が行う事務について必要な事項を定めるため、条例を制定しました。

窓口無料化

子ども・重度心身障害者・ひとり親家庭医療費について、県内の医療機関の窓口で、一部負担金を支払うことなく、無料で受診できるようにしました。

国保税納期変更

国民健康保険税の納期が、10期から8期に変更されました。

水道料金値上げ

平成二十年六月から、基本料金（月10㎡あたり）九十四円上がります。

平成19年度補正予算

■一般会計

歳入歳出予算それぞれ3億9462万1千円を減額し、予算額は128億3547万8千円となりました。

- 市債管理基金積立金 3億円 高利率長期債（借金）の繰上償還財源として積み立て
- 西中学校改築事業 △5億1962万9千円 体育館、プール事業費の60%を20年度へ計上
- 峡北広域行政事務組合負担金 △3077万6千円 ごみ処理負担金の確定による

新規 事業

20年度

保育園・小学校 エアコン設置

予算額 ▶ 938万円

エアコン未設置の中田・穴山保育園、穂坂・甘利小図書館などに設置します。



中田保育園

空き店舗対策

予算額 ▶ 220万円

駅前や本町通りなどの空き店舗への出店希望者に対し、店舗改修などの費用として50万円を補助。家賃は最長1年間、1カ月5万円を上限に助成します。



第1号事業所（コンビニ&味噌汁カフェ）

バイオマス利活用事業

予算額 ▶ 1170万円

大型生ごみ処理機を使って、生ごみを堆肥化し、直売所などで出荷している農家の野菜栽培等に利用していきます。

ごみの減量化及びCO₂の削減を目指します。

市立病院 待ち時間の短縮

予算額 ▶ 1億6千万円

病院内各部署の連携強化と会計の待ち時間を短縮するためのシステムを導入します。

防災体制の強化

予算額 ▶ 674万円

全国瞬時警報システム設置事業
自然災害や弾道ミサイル攻撃等の警報を迅速かつ確実に住民に伝達します。

予算特別委員会

全議員 本会議場で開催

予算審査は、今定例会から正副議長、議会選出監査委員を除く全議員（十七名）で行い、審査日数を二日間として、一問一答方式により白熱した質疑が展開されました。



委員長
望月 正澄 議員



副委員長
横森 宏尹 議員

歳入

〔問〕 地方再生交付金の見込額は

〔答〕 1億1千7百万円。

〔問〕 十九年度決算見込額18億円余の法人税を、二十年度14億円とした根拠は

〔答〕 企業の動向、すう勢を見極めた上で積み上げ。

〔問〕 ここ数年の市税・交付

税の占める構成比は、歳出の全事業の経費を削減するというような状況にはないと思うがどうか

〔答〕 今後想定される、保育園統合、図書館建設等の課題があるため、先を見越した予算編成に努めている。

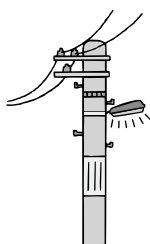
総務教育

〔問〕 バス路線について、市民の要望を把握する必要があるが

〔答〕 公共交通対策検討委員会でよく検討し、合理的効率的な運行に努める。

〔問〕 防犯灯設置経費は何基分見込んであるのか

〔答〕 五十基分。



〔問〕 旧葦崎町の地下式消火栓を地上式とする考えは

〔答〕 次年度以降検討。

〔問〕 小中学校パソコン整備事業（2千826万円）の内容は

〔答〕 パソコンのリース切れに伴う入替など。



〔問〕 開運なんでも鑑定団（50万円）を開催する理由は

〔答〕 放映を機に、武田の里にらさきを全国にPR。

〔問〕 図書館建設の状況は

〔答〕 第六次長期総合計画において検討。



市民生活

問 敬老祝金は、県では縮小されるが、市ではどうなるのか。

答 二十年度も継続。



福祉の日

問 保育所の正規職員2名の退職に伴う職員の補充は

答 非常勤職員で対応。

問 リサイクルごみの売払い収入(730万円)を、地域に還元したらどうか

答 ごみの減量化につながるかどうかを見極めながら検討。

産業建設



リサイクルごみ

問 歴史と景観を織りなす里づくり事業(237万円)の内容は

答 神山町を中心とした田園空間博物館的な、棚田の風景、文化財、史跡を含めた複合的な総合事業として展開していく。(平成二十～二十五年度)

問 自然森林道整備事業(459万円)は、穂坂の学園用地にいいよ手をつけるということか

答 まず、松の伐採などを行い、遊歩道を設置する工事を進めていく。

問 葎崎インター北側の六万坪への企業誘致(養豚業者「ニプロ」)の状況は

答 地元の反対があれば撤退すると言っている。

↓議会閉会后、撤退が決定。

問 道の駅2階の活用状況は

答 厨房が中華対応になっているなど、諸条件に合致する業者がないのが現状。有効利用できるよう努力していく。

問 武田三代絵巻(529万円)の展示活用は

答 年間を通して展示という計画はないが、勝頼公新府入城祭り等での活用を考えている。

問 わに塚の桜のライトアップで、花への影響はどうか

答 木に影響がないように注意し行っていく。

特別・企業会計

問 下水道工事費の年間5～6億円を、地元業者に請負わせることも必要ではないか

答 工区を細分化し、少額

工区を増やし実施していく。

問 水道事業のダムからの受水量の減量は

答 北杜市・甲斐市とも協議し、企業団を通して県へ要望していく。

【平成20年度当初予算額】

会計名	平成20年度当初予算額	対前年度		
		増減額	増減率	
一般	119億 120万円	△ 2億 7,270万円	△ 2.2%	
国民健康保険	33億 9,140万円	2億 3,082万 1千円	7.3%	
後期高齢者医療	2億 5,431万 8千円	新 設		
老人保健	2億 3,407万 1千円	△ 26億 390万 7千円	△ 91.8%	
簡易水道	2,135万 8千円	△ 74万 2千円	△ 3.4%	
下水道事業	17億 6,147万円	1億 4,906万 2千円	9.2%	
介護保険	16億 8,824万 6千円	1億 363万 7千円	6.5%	
介護サービス事業	1,358万 3千円	△ 309万 9千円	△ 18.6%	
恩賜林保護財産区	1,032万 1千円	△ 270万 5千円	△ 20.4%	
水道事業	収益的	8億 6,212万 4千円	2,419万 3千円	2.9%
	資本的	6億 7,512万 7千円	1億 9,729万 7千円	41.3%
市立病院	収益的	22億 3,140万 2千円	△ 1億 1,454万 5千円	△ 4.9%
	資本的	3億 4,046万 4千円	1億 7,345万 4千円	103.9%
合 計	233億 8,508万 4千円	△ 18億 6,491万 6千円	△ 7.4%	

請願

採択

☆医療改革を改善する意見書の提出を求める請願

(提出者)

竜王リハビリター

シヨン病院理事長

中原英幸さん

不採択

★後期高齢者医療制度の国への意見書の提出を求める請願

(提出者)

進歩と革新をめざす

葦崎の会代表世話人

渡辺吉基さん

意見書

☆道路特定財源堅持に関する意見書

〈国への意見書〉

・地方における道路整備を着実に推進するため

〈審査意見〉
議案審議で、「葦崎市後期高齢者医療に関する条例」は、可決されたため。

には、道路特定財源の暫定税率が堅持される必要があるため、関連法案の年度内成立を図るよう要望する。

にらさきのここが聞きたい

9人の議員が市政を問う

一般質問

保育園統合整備の状況は

(問) 野口議員

保育園統合構想検討委員会での計画策定期間を、平成二十二年度ではなく、早急に取り組むべ

きと考えるがいかがか。

(答) 横内市長

より具体的な構想計画案の素案を、二十年度の上半期中に準備し、前倒しの計画推進を行う。内容は、園児の推移、



西保育園入園式

保育サービス内容の充実、幼保一元化計画案、統合計画案等について、委員や保護者等の意見を参考にして進めていく。

食育の推進を早急に

(問) 野口議員

市民の健康づくりのため、「食育」に対する施策を早急に推進すべきだ
がいかがか。

(答) 横内市長

葦崎市食育推進委員会を設置し、各専門分野における委員の英知を結集した「葦崎市食育推進計画」を策定し、年代別やライフサイクル別の健全な食生活と健康保持のための実践活動を強化していく。



野口 紘明 議員

「葦政クラブ」



西野 賢一 議員

「罪政クラブ」

スポ少活動への補助金を増額すべき

(問) 西野議員

スポーツ少年団への活動推進費として、年間1団体一律1万8千円の補助をしているが、この額では健全運営ができないと考える。

それなりの支援強化をすべきであるが、考えはいかがか。

(答) 内藤教育委員長

活動費補助金は、スポーツ少年団本部に50万円を交付し、各団体への配分は本部における会議により決定しているものである。

今後は、他市の状況等も把握しながら、健全運営に主眼をおき、本部と協議をし検討していく。



スポ少大会の様子

甘利小スクールバス導入は

(問) 西野議員

甘利小は、市内で一番児童数が多いが、片道一時間をかけて徒歩通学している児童もいて、保

護者は、登下校に不安を抱いている。北東・北西小のように、スクールバス導入を望むがいかがか。

(答) 輿水教育長

北東・北西小のスクールバスは、小学校統合時の条件に基づき運行している。

現在、スクールガードによる見守り、青色パトロールカーによる見回りなど、児童の安全確保と防犯対策に万全を期している。

スクールバス導入については、学校現場等での意見を充分聞いた中で必要性を含め検討していく。

市内建設業者育成は

(問) 輿石議員

建設業者を取り巻く環境は、公共工事の削減、工事単価の低下、建設資材の高騰などで大変厳しい状況にある。

長年、社会資本整備に貢献してきた建設業者に対する育成をどのようにやっていくのがか。

(答) 横内市長

前払金の対象となる請負額の最低額の引き下げ。前払限度額の撤廃。中間前払い制度の導入を行う。

二十年度予算において、通常ベースの道路整備事業や上下水道事業等の公共工事に、平成十八年度と同規模の

5億6千万円を計上した。

新型インフルエンザの対応策は

(問) 輿石議員

日本に上陸した場合、六十四万人が死亡すると予測されている新型イン

フルエンザに対する市の対応策はどうか。

(答) 横内市長

発生を想定した拡散防止のための行動マニュアルを二十年度早々に策定し、市民に不安を与えないよう、安全安心の体制づくりを強化していく。



対策は自己管理から

輿石 賢一 議員

「共伸クラブ」





一木 長博 議員

「葎和クラブ」

小林一三翁生誕 百三十五周年の取 組は

(問) 一木議員

郷土にらさきから生まれ、
れた歴史的な偉人、阪急
電鉄・宝塚歌劇団の創始
者、小林一三翁が生誕

百三十五周年を迎えた。
平成二十年度予算で、
すみれの花の植栽が予算
化されているが、もっと
一三翁に学ぶ機会を多く
すべきと考えるがいかが
か。

(答) 横内市長

日本における新
たなビジネスモデ
ルを確立し、プロ
デューサーとして
生涯夢を追い求め
た偉大な先人のD
NAを掘り起こし
て、一三翁を知
り、学び、そして
これからのまちづ
くりを活かすため
の各種事業につい
て、二十年度、多
くの市民の参画を
いただきながら、
百四十周年までの



小林一三翁生誕の地（にらさき文化村）

計画を策定していく。

特定健診の 取り組みは

(問) 一木議員

来年度から導入される
特定健診の国の目標値
は、二十四年度までに健
診率六十五%であるが、
達成するための取り組み
の内容はいかがか。

(答) 横内市長

国民健康保険被保険者
の特定健診に係るすべて
の対象者に対し、問診票
等を直接送付するととも
に、その必要性を訴え、
受診勧奨をしていく。

今後、個別健診の体制
も必要なので、市内医療
機関に協力を求め、受診
機会の提供を増やしてい
く。

学校評議員制度の 成果は

(問) 森本議員

学校評議員制度は、導
入してから二年が経過し
ているが、取り組みの状
況と成果はいかがか。

(答) 興水教育長

東西中学校に設置し
て、校長が、保護者や地



東保育園健康支援

域の方々に学校運営につ
いて、意見を伺ってい
る。

成果としては、学校教
育活動へ地域の人材の活
用。地域教育環境づくり
への提言。地域で生徒を
見守る体制づくり。食育
等を通しての家庭での生
活習慣、学習習慣づく
り。等、多くの成果が得
られている。

五歳児健診の 導入は

(問) 森本議員

五歳児健診を実施し、
発達障害に加え、弱視の
早期発見、小児肥満等の
小児生活習慣病の予防を
行っている自治体もある
が、導入の考えはいかが
か。

(答) 横内市長

平成十九年九月から、
県のモデル事業として、
東保育園で発達障害の早
期発見も含めた子ども健
康支援事業に取り組み、
個別健康支援体制の一步
を築くことができた。今
後は、このモデル事業の
内容を分析し、受け入れ
体制の問題や、庁内連携
による研究体制を整え、
検討していく。

森本 由美子 議員

「公明党」





小林 伸吉 議員

「公明党」

プラスチックごみの分別収集を

(問) 小林議員

県内他自治体では、卵パック、シャンプー容器など「プラ」リサイクルマークのあるプラスチックを資源ごみとしてリサイクルしている。本市でも取り組みを望むが、い

かがか。

(答) 横内市長

その他のプラスチック類の分別収集は、当面の間、現状の4種類13品目のリサイクルを徹底させる事とし、実施市を参考にしながら、今後の検討課題とする。



リサイクルごみ

小規模農家への支援は

(問) 小林議員

継続営農を希望する小規模農家や高齢者農家を支援するため、「直売所」「ファーマーマーケット」の整備推進が挙げられているが、本市の取り組みはいかがか。

(答) 横内市長

直売所の整備は、集客力のある場所の選定、通年出荷に伴う農産物の安定供給の体制づくり等の諸条件が必要不可欠である。意欲ある農業従事者が、直売所を開設するにあたっては、JA梨北、農業従事者との連携を深めながら、支援していく。

二十年度の重点施策は

(問) 矢崎議員

二十年度一般会計当初予算の中で、重点施策として盛り込まれた事業は、どのようなものか。

(答) 横内市長

限られた財源の重点的かつ効果的な配分を基本として、夢と希望の持てるまちづくりを基本理念として、最終年度となる西中学校改築事業をはじめ、まちなか活性化推進

事業、公共交通対策事業など、市民生活優先の諸事業を実施していく。

既存企業の流出防止対策は

(問) 矢崎議員

残念なことに、東京エレクトロンの主要部門や三井金属鉱業の一部の部門が県外移設などの話があるので、市内に現存する企業の流出防止対策について、市長の考えはいかがか。

(答) 横内市長

行政側から民間への積極的な企業訪問や情報収集活動を強化し、企業の流出防止対策をスピーディに進めるとともに、既存企業の育成支援も強化していく。



東京エレクトロン



矢崎 六彦 議員

「市清クラブ」



小林 恵理子 議員

〔日本共産党北陸市議員〕

学校給食の地元農産物活用状況は

(問) 小林議員

全国各地の学校給食で、地域の農産物の活用などの取り組みが広がっているが、市内の学校給食の現状と、安全で豊かな給食を提供するための今後の取り組みについてはいかがか。

(答) 輿水教育長
単独自校方式で調理しており、地元食材を使用し、北東ポークカレーや北西コロッケなど手作りを基本としている。今後も地産地消を前提に、地域の食材を活用した安全で安心なおいしい給食を提供していく。



岐阜消防本部

消防力の強化は

(問) 小林議員

山梨県で計画が進められている消防本部の統合、広域化によって、地域の消防や救急能力が低下するとしたら、重大な問題だが、見解はいかがか。

(答) 横内市長

岐阜消防本部の消防・救急業務機能がなくなるのではなく、本部機能が統合される。統合により、災害等において今以上の人的体制と機動力が、効率的に発揮できるものであり、県単位で検討を重ねている。

市立病院給食の民間委託は

(問) 神田議員

二十年度から、市立病院給食が民間委託になり、4千万円もの給食材料費が外部発注となってしまう。多くは市外業者からの購入であり、市が

内発型の産業政策に力を入れているとはいえないかがいかがか。

(答) 横内市長

地元業者の方々と継続して取引していただけるよう、契約条件に盛り込み、市内業者への配慮を行ったところである。

市内業者への発注状況は

(問) 神田議員

市内内発型の産業政策を進めるといふ立場を鮮明にして、地域産業振興を図るべきだがいかがか。

(答) 横内市長

就任以来、市の発注する工事、委託、物品等のお金が市内に循環する事を強く意識して執行してきた。

平成十九年度の工事契約に占める市内業者のシェアは八十六%。金額では、対前年比百二十三%と大幅に伸びている。工事を含む全体の契約高に占める市内業者のシェアは、七十二%となっている。



市立病院給食室



神田 明弘 議員

〔日本共産党北陸市議員〕

委 員 会 活 動 報 告

総務教育常任委員会

三月定例会会期中の委員会

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・一般競争入札の実施について
- ・市内業者に対する前払い金額の変更について
- ・爆破予告に伴う監視カメラの設置について
- ・市民バス連絡協議会について
- ・人事評価システムについて
- ・北東小増築工事完成について
- ・北西小水道水異物混入について

現地調査（閉会中）

所管する全小中学校の現状について



西中学校給食の試食

市民生活常任委員会

三月定例会会期中の委員会

《請願審査》

・後期高齢者医療制度の国への意見書を求める請願

・医療改革を改善する意見書の提出を求める請願

《その他》

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・後期高齢者医療制度について
- ・子ども医療費等の窓口無料化について
- ・食育推進計画について
- ・特定健診、保健指導について
- ・新型インフルエンザについて
- ・出生奨励金について
- ・穂坂児童センターについて
- ・ふるさと納税制度について
- ・滞納整理について
- ・市立病院運営について
- ・静心寮運営について



産業建設常任委員会

三月定例会会期中の委員会

《意見書提案》

委員会として、道路特定財源堅持に関する意見書を提案

《現地調査》

片倉工場跡地への通路として利用される、駅前球児の像からの階段設置予定地を視察。

《その他》

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・鳥獣対策について
- ・穂坂町学園用地について
- ・インター北側企業誘致について
- ・市道地権者の寄附について

現地調査（閉会中）

穴山さくら公園、片倉工場跡地、湯舟水源、下水道布設箇所ほか



穴山さくら公園調査



信玄公祭り 甲州軍団出陣

石井錦一市議会議長が、甘利備前守
虎泰隊の大将として出陣しました。

編集後記

今号より、表紙をフルカラー、その他の紙面を二色刷りとし、内容についても一新しました。是非、これまで以上に、多くの市民の皆様にご覧いただきたく思います。

皆様を選んだ議員の議会での活動を知っていただければ幸いです。

今後も、読みやすく、分かりやすい紙面づくり

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
横森	一木	野口	矢崎	清水	嶋津	石井	石井	錦一	鈴子
宏尹	長博	紘明	六彦	一	一	一	一	一	一

に取り組みたいと考えていますので、ご意見・ご要望等、議会事務局までお気軽にお寄せください。

市議会だより編集委員会

6月 9日 開会

諸報告
市長所信表明

16日 一般質問
17日 一般質問
18日 議案審議
委員会

20日 議案審議
閉会

※6月議会より、一般質問において再質問から一問一答方式を導入します。
※定例会は、どなたでも傍聴できますので、是非、傍聴にいらして下さい。

6月定例会予定